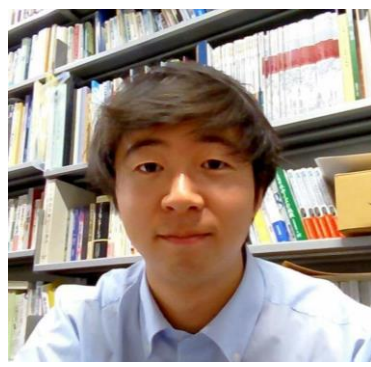





| | | | | |
|------------|--|---|---|---|
| ふりがな 氏名 | たになか しゅんた | 都道府県 | 神奈川県 |  |
| | 谷中 駿太 | | | |
| 所属/肩書 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 國學院大學経済学部 ・ 湯河原町 SLC 会長 | | | |
| 私のESD活動 | <p>地元湯河原町にて教育委員会に事務局を設置し小学生を対象とした社会教育事業（リーダーシップ研修など）</p> | | | |
| 関心・活動のSDGs |  |  |  | |

活動の概要

湯河原町 SLC の事務局を地元教育委員会に設置し、行政や学校、青少年育成団体からの依頼事業を中心に、併せて自主事業も行っています。現代社会が求めている人材と公教育が輩出しようとしている人材像のギャップに問題意識を持ち、「主体性」「創造性」「協調性」を育むことを目的にリーダーシップ研修会やキャンプなどの企画・運営をしています。活動対象の小学生、小学生を指導する中高生、さらには保護者や行政の方々まで幅広く関わりを持ちながら地域社会（湯河原町内、神奈川県茅ヶ崎市、広島県三原市など）で活動しています。

上記の「主体性」などを育むために様々な取り組みを行っています。例えば小学校高学年を対象とした「リーダーシップ研修会」では、企画の段階から参加者に考えてもらい、各グループでまとめたものを発表、さらには実際に行動してもらっています。公教育では、まだアクティブラーニング型の授業を導入している学校が少なく、社会教育においても予算はあるものの指導できる方がいないのが現状で、社会教育の現場でのアクティブラーニングの導入はイノベティブな取り組みと言えるのでは、と考えております。

・「Yslc・Yjlc(湯河原町シニア・ジュニアリーダーズクラブ)」 <https://www.facebook.com/yugawara.jlc/>

今後の活動の展望と周囲や社会への還元

コンファレンスではグループワークを進めるうえで大切な考えと具体的な手法を学び、自分の団体での活動に取り入れ、より質の高い、参加者主体の教育を行いたいと考えています。また、様々な教育に関する取り組みをされている方の活動やそれに対する思いを聞き、そのエッセンスを自分の活動に合う形に落とし込み、活動対象の小学生や共に活動する中高生により良い学びの場を提供したいと考えています。そこで気づきを得た学生が自分と向き合い、その大切さをまた後輩に伝えていくといった循環ができるような、継続的な事業とした上で、さらには私たちの活動が社会的に求められる様に努めることで、これからの地域社会や社会教育に還元したいと考えています。